

早い段階の健康管理が大切です！

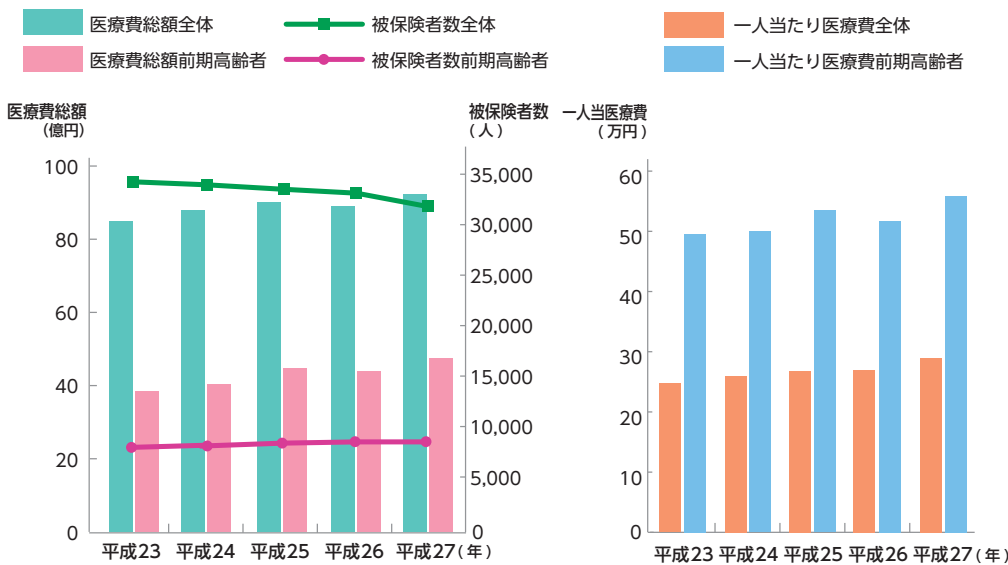
病気は、症状が重くなってから治療を開始しても、治りにくいケースが多くあります。また、心身の負担だけでなく、時間や金銭も必要となり、日常生活に悪い影響を与えてしまいます。

戸田市国保の医療費データを分析したところ、65歳以上から一人当たりの医療費が急増する傾向にあり、内容としては生活習慣病に関連するものが多くなっています。

自分の5年後、10年後を見据えて、そのときにかかりやすい病気の傾向を知り、今から健康の維持に努めていきましょう。

年度別医療費の推移

戸田市国保の医療費は年々増加しています。被保険者数は減少傾向にありますが、一人当たりの医療費が伸びています。特に、前期高齢者(65～74歳)にかかる医療費については、総額及び一人当たり医療費ともに、その伸びが大きくなっています。



医療費総額や件数の多い疾患

医療費が多くなっている疾患は、循環器系の疾患(高血圧、心筋梗塞、脳梗塞等)、新生物(がん)、歯科、腎尿路生殖器系の疾患(腎不全)、精神および行動の疾患、筋骨格系および結合組織の疾患(関節症)、内分泌栄養および代謝疾患(糖尿病)です。

これらは生活習慣に由来するところが多く、バランスのよい食生活、運動習慣、規則的な生活リズムを実践することで、予防が期待されます。なお、治療中の方は症状を悪化させることのないよう、医師の指示のもとで実践するようにしてください。

医療費が高額になっている疾患の傾向 (戸田市国保)

| 疾患 | 医療費:円 | 順位 | 件数 | 順位 | 1件当たり医療費:円 | 順位 | 100人当たり件数 | 順位 |
|----------------|---------------|----|---------|----|------------|----|-----------|----|
| 循環器系の疾患 | 1,202,114,460 | 1 | 45,195 | 2 | 26,598 | 11 | 143.22 | 2 |
| 新生物 | 1,007,847,490 | 2 | 8,843 | 11 | 113,971 | 3 | 28.02 | 11 |
| 歯科 | 671,787,490 | 3 | 53,549 | 1 | 12,545 | 17 | 169.69 | 1 |
| 腎尿路生殖器系の疾患 | 534,081,350 | 4 | 7,069 | 14 | 75,553 | 4 | 22.40 | 14 |
| 精神および行動の障害 | 493,739,740 | 5 | 12,523 | 9 | 39,427 | 7 | 39.68 | 9 |
| 筋骨格系および結合組織の疾患 | 418,461,210 | 6 | 21,386 | 5 | 19,567 | 14 | 67.77 | 5 |
| 内分泌、栄養および代謝疾患 | 402,508,840 | 7 | 22,117 | 4 | 18,199 | 15 | 70.09 | 4 |
| その他の疾患 (13分類) | 2,379,613,120 | - | 117,200 | - | 20,304 | - | 371.39 | - |
| 合計 | 7,110,153,700 | - | 287,882 | - | 24,698 | - | 912.26 | - |

※平成28年1月～12月診察分のデータです

※国民健康保険被保険者の医療費について国保連データベースより抽出。調剤費約20億円は反映されていません

※100人当たり受診頻度については、被保険者数平均31,557人で計算しています



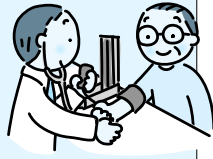
かかりやすい病気を知り、
早めの健康管理を心掛けてみましょう！

医療費の増大は日本全体の社会的な課題となつています。戸田市国民健康保険(戸田市国保)も同様の状況となつており、これらの課題を解決していくためには、まずは皆さんが健康であることが大切です。今回は、皆さんの健康と医療費がどのように関連しているのか、データを基に説明します。

データに表れる疾患(病気やけが)の特徴を知って今から対策を

循環器系の疾患

主に高血圧に関連する疾患です。男女とも45歳を過ぎると受診頻度が高まってきます。心筋梗塞や脳梗塞といった重篤な症状に発展する可能性があります。塩分のとりすぎに注意しましょう。



腎尿路生殖器系の疾患

腎不全や生殖器に関連する疾患です。30歳を過ぎると受診頻度が高まってきます。女性の頻度が高いものの、1件当たりの医療費は男性が高く高度な治療を要しています。これには人工透析が含まれることから、特徴として外来の医療費の割合が高くなっています。

新生物

がんに関連する疾患です。40歳を過ぎると受診頻度が高まってきます。データ上では64歳までは女性の受診頻度が高く、65歳以上では男性の受診頻度が高くなっています。

精神および行動の疾患

精神に関係する疾患です。受診頻度としては30~59歳が高く、60歳以上も件数が多くなっています。

歯科

虫歯や歯周病などです。どの年代でも多くなっています。歯磨き習慣など、毎日の生活で改善に取り組みやすい疾患です。



内分泌、栄養および代謝疾患

糖尿病(高血糖)に関連する疾患です。40歳を過ぎると受診頻度が高まってきます。症状が進行すると、人工透析、失明、足の切断など、生活の質に大きな影響を及ぼします。

筋骨格系および結合組織の疾患

主に関節に関連する疾患です。45歳を過ぎると受診頻度が高まってきます。件数、金額ともに女性に多くなっています。



医療費と国保財政の関係性

医療機関を受診すると、保険証の自己負担割合の支払いで受診することができます。自己負担部分以外の金額は、戸田市国保から医療機関に支払っています。国保の財源の柱は保険税のため、医療費が増えると保険税負担にも影響します。

| | 平成23 | 平成24 | 平成25 | 平成26 | 平成27 |
|-------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 国保被保険者数(人) | 34,250 | 33,924 | 33,574 | 33,036 | 31,857 |
| 保険税調定額(千円) | 2,932,428 | 2,895,964 | 2,978,308 | 2,843,008 | 2,794,373 |
| 1人当調定額(円) | 85,618 | 85,366 | 88,709 | 86,058 | 87,716 |
| 国保財政赤字額(千円) | 1,017,133 | 1,567,175 | 1,425,859 | 1,610,065 | 1,711,944 |
| 1人当赤字額(円) | 29,697 | 46,197 | 42,469 | 48,737 | 53,738 |

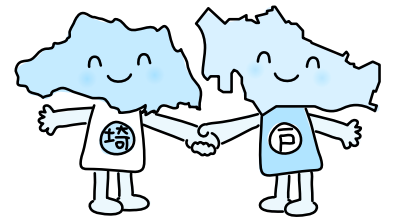
※決算書データ

国保のこれから

医療費の増大による、財政面でのひっ迫は、他の自治体も同様であり、高齢者や収入の少ない人が多いという国保の構造的な要因でもあります。そこで、平成30年度から、財政運営を都道府県化することで財政基盤を強化することが予定されています。

仕組みとしては、各自治体は医療費水準や所得水準に応じて県に納付金を納めておき、県から医療費の支払いに必要な資金の交付を受け、医療機関にお金を支払っていく流れとなります。納付金の財源としては、保険税収入を充てる形となり、県が示す標準保険税率などを参考に、各自治体で保険税率・額を決めることとなります。

このため、医療費と保険税の関係性が強くなるとともに、現状での赤字の縮小もしなければならないことから、医療費の抑制に向けて、一人ひとりができることに取り組んでいく必要があります。



家計を助ける健康生活

- 塩分を減らしましょう(塩分のとりすぎは高血圧の要因になります)
- タバコは健康を害します(高血圧やがんの要因になります)



- 過度な飲酒は健康を害します(お酒だけでなく味の濃いおつまみも内臓の負担になります)



次の頁は健康診査のお知らせです